

第1回

詰四会作品展

完全バージョン

担当 来島直也

たくぼん

◇ 解答者総数 33名
◇ 全題正解者 16名

誤無 A B C 平均

- ①野口賢治 2 1 5 17 4 2.03
- ②金子清志 1 2 16 10 1 2.55
- ③小川悦勇 3 3 18 7 0 2.72
- ④橘 圭吾 11 4 10 5 1 2.56
- ⑤須川卓二 6 10 9 6 0 2.60

(注) 本稿は、詰バラに掲載されたものを加筆し、全短評も掲載しました。折角書いて頂いた短評がそのまま死蔵してももったいないですので詰バラ編集部のご了解を得て完全バージョンということで作成しました。なおイージーミス誤

解者の評も実名で掲載させて頂いております誤了承下さい。

ご了承いただけない場合は御面倒ですが連絡頂ければ削除いたしますのでよろしくお願いします。

☆：詰バラ掲載のくるぼん筆。

★：今回加筆した私の筆。

【*】：短評者上のはと誤解を意味しております。

詰バラ出題：平成18年11月号
解答発表：平成19年2月号

☆ 皆さんこんにちは。詰四会

事務局(雑用係)の来島です。無事に第1回会合が開催できてほっとしています。総手数から敬遠されたのか解答者は意外と伸びませんでした。

【課題】4にちなんだ作品

① 入選17回

札幌市 野口賢治

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					馬			
				王	龍			
			龍	王	龍	金		
					王			

持駒 金2

すから...
イメージ図



詰上図

- 66金、54玉、65金、同龍、
- 66桂⑤5玉、54金、同金、
- 64馬、同金、67桂迄11手
- ①同龍は44金、同金、53金迄。

投稿時作者コメント「変化紛れもなげりや純粹な捨駒も無い、ないない尽くしハイハイレベル(赤ちゃんの意味)です。拙作の詰上りは実は四国の形をイメージしたつもりでした。独り善がりの苦しい形ですが気は心で

9	8	7	6	5	4	3	2	1
						王		
			王	龍		金		
		龍	桂	桂	王			

持駒 なし

☆ トップバッターは、はるか北国から作品を送ってくれ

た野口さん。解答豪華らし

からぬやさしい作品で登場
となりました。

★ 詰四会発足を祝いわざわざ北
海道より投稿が届きました。

面識もないのにこの心配りに
は感謝感謝です。詰上図が四
国のイメージだったとは誰も
気づかなかったでしょう。こ

の作意が詰手順以上に超難解
でしたね。ちなみに私の住む

新居浜市は玉のお尻辺りです。
テレビのバラエティなどを見
ていると四国4県の県名を言

えない人の多いこと・皆さ
んは言えますよね。

中沢照夫―客寄せに最適な初形曲
詰。B

神谷薫―象形で短手数で各駒の意
味付けがそれなりに判りやすい
という私好みの作。B

弘光弘―龍の利きに打つ66桂が

いい感触。B

☆ といった好意的な評の反面、
賀登屋―初形文字型で双玉にする
なら、攻方王へのより強い意味

付けが欲しい。C

☆ といった辛口の意見もあり

ました。7手目の45金打の
余詰消しで十分だと思おうの
ですが。

☆ 他の作品の難易度が高すぎ

たので評価の面で割をくつ
たという一面はあるでしょ
うが第一走者の役目を果た
してくださいました。

今川健一―遠い北海道から、よう

こそ四国へ。お土産には、名産
の「松山あげ」をどうぞ。B

天津包子―54金を見つけて解決

45竜の紛れに嵌った。B
加賀孝志―双玉の味チョッピリ駒
取りが気になる作。B

真保千秋―金縛りの龍。B

利波偉―手数の割りに駒数が多す

ぎる。双玉にする意味もよく解
らないし、不動駒も多い。C

早川清一―4の字でスタート、詰
手順に魅力がある。A

凡骨生―盤面曲詰を巧くまとめて

まとめである。よく見れば歩な
し図式だ！B
南石信雄―うまさ拔群、楽しめま
した。

安原嗣治―5手目の66桂でしび

れています。収束も実に見事な
作品です。A

橋本孝治―双玉なので45龍の利

きに注意するのは当然ですが、
3手目45金の紛れを読むと、
43桂の意味が良く分かります
ね。

★ 45金に同玉で合駒桂打によ
る逆王手で上手く逃れていま
す。

小川悦男―熱心な世話人の応援に、

遠路はるばる駆けつけました、
嬉しいですね。B

小峰耕希―駒取りがちよつと露骨
かなあ。C

伊達悠―6手目同龍に少考。後は
すらすらと進みました。B

② 入選 94回

東京都 金子清志

9	8	7	6	5	4	3	2	1
	龍			科				角
				王	采			
				王	皇			
				科		香		
	飛	銀	科			歩		
角								

持駒 銀

84 飛、55 玉、54 飛、同玉、

65 銀打の55 玉、64 角、同桂、

51 龍、54 角、同龍、同銀、

56 角成、同桂、73 角、45 玉、

- 65 銀、同銀、56 桂、54 玉、72 馬
- 63 桂、同馬、同玉、64 歩、54 玉、52 龍、53 桂、同龍、同龍、46 桂、同と、66 桂、同銀、53 銀成、55 玉、65 飛、同玉、43 馬、55 玉、54 馬迄 25 手
- 63 歩合は同馬以下 55 に歩が打って早い。

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				全				
			歩	馬				
		歩		王				
		香	醜	桂	マ			
				香				

一 二 三 四 五 六 七 八 九

持駒 なし

投稿時作者コメント—隅の老人は相変わらずの暇。今川さんが香竜会用に「K」を作ってきたの

で、お返しに詰四会用炙り出し「4」を作りました。今川さん曰く、「86」に置き駒が欲しいです。」

☆ 3 番手は曲詰の大家小川さんのあぶり出し作品です。

★ 小川さんと今川さんは隅の老人コンビでネット上でも活躍中です。いち早く投稿頂いたのが本作です。

天津包子—初手に迷う。56 桂打ち難かった。A

* 安原嗣治—序の三手がカギ。駒の捌きがよく結構楽しめた。

橋本孝治—せっかく通した香筋をすぐに塞いでしまう桂打が抵抗感のある手。

☆ 最初から手の選択に迷い、桂で香筋をふさいだ後もなかなか手が見えてきません。2 度の桂合のあと最後は都での 4 の字となりました。

手順も限定されており、見事トップとなりました。もう 1 枚駒があればよりよい字形になったかと思われませんが、それは望蜀でしょう。

今川健一—足摺岬は台風の通り道、86 の駒は吹き飛ばされた？ A

市原誠—まさか「4」ができるなんてね（驚） A

加賀孝志—氏の作は無理がない詰上りもスッキリ 4 の字限定。A 真保千秋—56 同銀の変化が見えてなかった。A

利波偉—3 手目 56 桂が難手。以下も難しい。4 の字になるヒントが無ければもつと苦しんでいたであろう。B

中沢照夫—序の紛れは豊富である。桂合 2 回の後も粘りのある手順がつづく。A

野口賢治—2 度の桂合をはね返して 65 飛の必殺技が決った 4 の

字固め。A 原雅彦—詰めるだけでも大変なのに更に 4 の字まで（多分全てに出るんでしょうね） A

早川清一—これも 4 の字でまとまる。実にうまい手順敬服！ A

凡骨生—合駒が難か「4」い。A 小川悦勇—自評するほどで無し B 賀登屋—3 手目に打った 56 桂が最後まで消えず、常に開き王手を示唆させる圧力が残り、見事に深味を出している。B

伊達悠—「4」の形を作るために 5 六に桂を打つのではないかと思わなかったらこの作品は解けなかったでしょう。変化も多量で難解でした。B

☆ 3 手目が圧巻で、実に打ち難い。作者の感性がひしひしと感じられ気持ち良く解図できました。今後ともよろしくお願ひします。

願ひします。

④ 初入選

仙台市 橘 圭吾

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9	8	7	6	5	4	3	2	1
							王	
						王		
					王	王		
				王	王	王	香	香
							香	
							王	

持駒 なし

- 24 香、34 玉、16 角①25 銀、同角、24 玉④43 角成⑤25 桂、13 銀、同成桂、25 馬、23 玉、13 香成、同玉、24 馬、22 玉、34 馬②24 香、同香、31 玉、32 香、同玉、23 香成、31 玉、43 桂、41 玉、51 桂成、31 玉、32 成桂、同玉、24 桂、21 玉、12 馬、31 玉、41 成桂、同玉、23 馬、42 玉、32 馬迄 39 手
- ①25 桂合は同角、24 玉、43 角成

25 合、16 桂以下早い。

⑤25 銀合は同馬、23 玉、14 馬、34 玉、25 銀以下早い。

⑥31 玉は23 桂、42 玉、52 香成以下早い。

⑦13 銀の手順前後は成立しない。15 玉で逃れ。

投稿時作者コメント―盤面「4」の字です。会合では持つていくことができず、会合の時間内に創作できなかったので移動時間を駆使して創作してみました。詰工房作品集「さんらん」43 番の斎藤夏雄氏作を見ている時に閃きました。

手順自体は至って簡単ですが、中合・捨合が三回入り、更に収束も決まって個人的には改心の出来になりましたがどうでしょうか？

私検討では④以外に余詰・非限定はないと思います。ただ、こ

の④は個人的には非限定打と思

うんですが余詰と言われても文句は言えないと思っています。

☆ つづいては謎の新人(?)

橘さんです。当日無理をいって、その場でこしらえてもらいました。第一印象は客寄せ作品のようですが、思わぬ罫がありました。合駒の読みが難解で、そこで間違う人が続出しました。★ 第1回会合の写真を見ると下を向いて創作に没頭する橘さんが見られます。←



加賀孝志―中合を入れゆるやかな

手順なれど駒の捌きが心地良い。

B

利波偉人合駒制限もあって、この粘り。合格点の初形曲詰です。

伊達悠 最初見たときは「簡単そうだな」と思ってたが最初は「解図しました。それでもなかなか詰まない。細かい攻めをこま

でつなげていくとは驚きです。18 手目の中合もひつかかりそう

で怖い所。お見事です。A

小川悦勇―詰将棋の神様が降りて来たような会心作、初入選はウソでしょう。A

☆ 別の名前で20 回以上入選しております。考えてみるのも一考でしょう。

今川健一―四国は田舎？そんなことありませんよ。風光明媚で手順も見事。是非一度は、お遊びに。A

*天津包子—9手目16桂有りかな

銀合は13銀有り。 B

*神谷薫—二歩禁とはいえ象形で

銀銀香合はよく出来ていると思

う。特に最後の香合はよく入っ

たもの。 B

*真保千秋—初形からは信じられ

ない手数。 A

*中沢照夫—収束がはつきりしな

いので作意でないかもしれない。

合駒で得た銀をすぐに使うところ

ろがなかなか思い浮かばない

野口賢治—捨合、中合、三種合の

力作。 A

凡骨生—合駒の綾が面白い。 A

*安原嗣治—不思議な作品。4手目

の合駒探しに時間を要した。

橋本孝治—捨合い3種を含む充実

した手順の初形曲詰。9手目25

同馬のきわどい紛れを乗り切っ

たのが勝因？
賀登屋—(これも②と同じく) 3

く5筋の不動駒が気になる、も
つと躍動感が欲しい。 C

⑤ 入選13回

新居浜市 須川卓二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
		料	龍	皇				角
					銀			王
						銀		桂
				香				
					香			
					角		香	

持駒 銀桂2

43歩、同玉、44歩、⑤3玉、

54歩、同玉、53龍、同桂、64金、

45玉、46金迄43手

① 同金は、同香成、同玉、

34銀成、同玉、44飛以下

② 同玉は34銀成以下

③ 13玉は、23金以下作意と同

じで2手短い

④ 23金は、11玉で不詰

⑤ 32玉が、33歩、同玉、31龍

以下変同(痛っ！)

☆ 今回のトリは詰四会代表につ

とめていただきましょう。当

初予定していた作品が余詰で

つぶれてしまいました急遽代走とあ

いになりました。この差し替え

が無ければ作品の総手数が

123手と面白いことになった

のに残念です。この趣向はま

た別の機会に実現されるでし

よう。
★ 差し替え前も43手だったん

ですが……？

早川清—4の字で完結。見事。

A

橋本孝治—19手目以降のゴツゴ

ツした独特の感触の手順が面白

いので、序盤などもこの雰囲気

が続けば良かったと思います。

野口賢治—ここまでやるか！険し

く遠かった4国への道。

☆ この作品について真剣に取

り組んでくださったのが岡

崎さん。

岡崎行晃—⑤は難解でした。約2

日と半日考えた。まず初手に迷

った……それと19手目の角の

成り捨てに気づかず25龍とし

てしまい大いに悩んだ。これも

四の字の曲詰でした。 A

☆ この作品のみ締切間際に追

加で解答が来しました。解答

用紙を作者にお見せしたと

ころ非常に感動しておられ

ました。

今川健一―四国霊場八十八ヶ所巡り、同行二人で山坂越える。巡り終えたら、四国の地図？考えすぎかな。A

*天津包子―もう少し違う方法で歩を稼いで欲しかった。44角成以下やり難かった。「4」になつたから正解と分るので助かったが。A

加賀孝志―不動駒無し、合も入り詰上り4の字長い手順を見事克服。A

神谷薫―安い意味付けとはいえ歩合2回はうまく入ったもの11角く44角成の活用と序の関連もセンスがよく、流動派手順としてはよく出来ていると思う。

B
利波偉―解図力を生かした難解曲詰。でも詰将棋らしいのは13桂をとらせて消去させる辺りだけ

で、あとは力任せな手順でスマートさに欠ける。これだけ逆算

した力量は認めますが、詰めた時の爽快感が無い。B

凡骨生―仲々の力作ですが、36手目33玉で尾岐れ変同で「あぶり出し」では痛いですね。B

★ 33玉は31龍以下41手ですが32玉の間違いだと思いがすがどちらにしても痛い。指

摘は凡骨生さん1人でした。小川悦勇―詰上がり形は面白いアイデア、上手く逆算しましたね、

感心しました。A
賀登屋―素晴らしい、堪能しました。B

伊達悠―と、解けなかった……：たくぼんさんだから、というお世辞でもなくできませんでした。

仕方なく柿木で見えました。なるほど。すこしデジタルの「4」でしたか。評価はできま

せんが、あえてするならAにしたいです。小駒だけの詰上がり

も好感が持てます。

★ 折角の自作ですので、創作エ

ピソードをお話しましょう。昨年度のアマレン主催の握り詰に、詰四会の設立と合わせて「4」の字のあぶり出しで

で投稿しようと創り始め。途中でここまで逆算したのが次の図。42銀成以下発表作と同じ

手順での13手詰です。たくぼんの解図日記の6月19日のエントリーに載せましたので

見られた方もいたでしょう。さてここから逆算して……と

思ったら握り詰の為、使用出来る駒はもう無く、いくらやつてもこれ以上まじな逆算が

出来ずにやむなく断念となりました。

★

仕方ないので詰四会作品展向けに方向転換、無理やり逆算。で一応完成を見て詰パラに原稿を送った図面がこれ←

9	8	7	6	5	4	3	2	1
		科	龍	皇				
					銀		角	
馬			香	香				
						金		
	香						香	
		龍			金	香		
						王	桂	マ

持駒 銀

9	8	7	6	5	4	3	2	1
		科	龍					
					マ	王		
			銀					
			香	科		銀		

持駒 金歩3

★ ものすごい構図ですね(笑)

初手49金以下の43手詰です。そしてくるぼん経由で編集部より23手目17馬以下余詰との報が：柿木で検討はしたはずですが創作途中で余詰がある図から逆算してみた……です。ここメールが来たのが10月12日で11月号掲載ですから差し替え期間は4、5日しかありません。予備作もありませんので修正する以外方法はなく、慌てて取り掛かり悪戦苦闘の末、出来たのが本作。無理やりの感じが序盤にあるのはその為？です。序の引つ掛け部分(変化①)、紛れ④が入ったのでここで妥協しました。私って多分長い手数のものには向いていないですね。

【総評】

☆ 皆様よりお祝いの言葉をいただきました。

天津包子—会好スタートをお

祝いします。会に出席出来

なくても作品ではと思つて

ます。

野口賢治—祝詰四会第1回作

品展。定期の開催に期待し

ています。

賀登屋—久し振りに真面目に

解きました。ありがとうございます

ございます。

今川健一—詰四会のご発足、お

めでとう御座います。第1回

の参加メンバーの豪華なこと、

また作品展も見事な作品が並

び、良かったですね。創るこ

とは苦手ですが、解答には次

回も参加させて頂きます。名

古屋在で貧乏な私には、四国

は昔ながらの遠隔地ですが、メ

ールなら、即一発で繋がります。

★ 今川さんにはいつもお世話

話になっています。

加賀孝志—写真今度名前書いて

ネ誰が誰だか分からない遠い

所だけでも会いたいなあ来年の

番付表ヨロシク解いて張り合

い出来ました。

★ 6段取得すごですね。おめで

とうございます。

神谷薫—好作揃いだったと思い

ます。集合写真は8人ですが

撮影者はどなた？

★ たくぼんです。

北谷明子—第1回記念大会おめ

でとうございます何題か解け

ましたので解答参加しますよ

ろしく。

高橋達也—詰四会発足おめでと

うございます。会合へは参加

した事ありませんので判ら

ないのですがやっぱり禁煙なのでしょうね。

★ 最近建物自体が禁煙ですか

らね。

利波偉—ちよつと難しすぎるの

ではないでしょうか？実力者

が沢山いるのはよく解りました

なので、今回は簡単な作品を

お願いします。(これでは大学

クラスのポリウムですよ。

★ 無い袖は振れないと言いま

か。集まったのがこの5作だ

けですので……私のは調整出

来たかもしれないね。反省。

橋本孝治—5題の中では、4が

一番印象に残りました。これ

からぜひ伸びて欲しい新人で

すね。

★ フェアリストとしても期待大

ですね。

小川悦勇—長手数の記入が大の

苦手です、無解よりはマシな

ので送ります。(全題不正解でも構いません)

★ 小川さんは頭1手と最終手のみ記載されてしまったので、厳正な解答審査で不正解扱いとなつてしまいました。短評は全て書いて頂き感謝感謝です。

小峰耕希—会員のくせして殆ど解けてなくてごめんなさい。

伊達悠—結局5番だけが無理でした。でもいつもは解かない手数まで解いたのでちよつとは満足です。次回の課題は、「陣形図式」ですか……：……がらばつてみます。

★ 第2回会合には参加してくれた伊達君。遠いところありがとう。詰備会の期待の星ですので、注目しています。頑張ってください。



☆ あと写真がだれですかという声が多かったので、紹介をします。前列左より久保、金子、斎藤、後列橋、弘光、来島、竹村、吉田、撮影須川です(敬称は略)。たく

ぼんの顔写真が見たい方はホームページに要望を出してみてください。顔が見られるかもしれません。

☆ 次回も大盛況だといいな!

【全題正解者】

今川健一 岡崎行晃 加賀孝志

賀登屋 國吉 進 坂本竜雄

真保千秋 関末凱康 高沢武夫

利波 偉 野口賢治 早川清一

福村 努 凡骨生 南石信雄

橋本孝治

【4題正解者】

神谷 薫 日下道博 原 雅彦

毛内敏雄 伊達 悠

【3題正解者】

天津包子 北谷明子 真保千秋

中沢照夫 柳原克佳

【2題正解者】

高橋達也 出崎 守 弘光 弘

安原嗣治

【1題正解者】

市原 誠 林八江子 小川悦勇

小峰耕希

【当選者】誌代1ヶ月文入帖

岡崎行晃 関末凱康

凡骨生

★ 最後に幻の作品展1番を掲載

します。元原稿の1番ですが、詰パラから蹴られてしまい泣く泣く削除した作品。詰四会の新しい事を……と考えていただけに残念でした。「4」にちなんだに一番相応しかった作品です。

幻の1番

高知市 竹村孔明

後手番より始める

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				銀				
						龍		
		金		王				
			驥					
			角		歩			
				香				

持駒 なし